



能登半島地震 県水産業に大きな被害



1月1日に能登半島で発生した地震で県内水産業に大きな被害が出ています。漁船の被害のほか漁港の海底の隆起、岸壁に亀裂などが生じ、製氷機などの設備にも被害が出ています。また、水道も使用できない状況が続いており水産加工にも影響が出ています。そんな状況下でも被害を免れた定置網や漁船があり、何とか水揚をする漁港もあります。水揚げされた魚は金沢から運搬された氷で冷却され、直接、金沢市場に持ち込まれています。入荷が全く無い訳では無いものの、安定供給とまではいかず、一刻も早い復旧を願うところです。

24年問題の影響



4月1日から働き方改革関連法によりトラック運転手の時間外労働に960時間の上限が課されます。物流業界の人手不足による配送の遅れ、更には運賃の値上げ、便数の減少、廃止などが懸念されます。例えば福岡市場から東京までは通常輸送可能でも、長崎などから名古屋以东は1日遅れの到着になりそうです。一日伸びた分は輸送コストに反映されるだけでなく、鮮魚の鮮度は下がることから「運べない」状態も懸念されます。物流会社の対応として中継地点を設けたり、他社に委託したり、他社の荷を載せたりして物流会社間の連携、協力体制の構築が進められています。

商品情報

能登エリアからは被害の少なかった船、港を活用しての入荷が見込まれます。

入荷状況等のお問い合わせは営業担当までお願い致します。

● **甘エビ** (籠漁) 通常、1月上旬から6月ごろまで籠漁がおこなわれますがまとまった入荷になるか未定です。

● **ズワイガニ** 入荷は金石、橋立などからと思われま。 **3月20日まで**。

● **ホタルイカ** 震災被害の影響が懸念されます。山陰からの入荷主体か。

● **タラ** 網獲りもの主体で入荷。品質良。

● **スルメイカ、ヤリイカ** 地物の入荷。スルメは高値。

● **メバル、ハチメ類** 刺し網もの入荷が見込まれます。

● **カレイ類** これから入荷が多くなります。ササカレイは少なめ。

● **イイダコ** 現在のところ入荷無し。2月中旬以降からか。

● **ナマコ** 入荷未定。青ナマコ主体か。

